

《 使用頻度の高い機能・備品・アプリとその活用状況 》

A; 小学校・中学校・高等学校に準じた教育課程の児童生徒
C; 知的障害特別支援学校に準じた教育課程の児童生徒
D; 自立活動を主とする教育課程の児童生徒
施設内; 自立活動を主とする教育課程の児童生徒で、施設内学級に在籍

◎操作について

操作	活用状況やコメント
・ホームボタン2回押し	・アプリケーションを授業中に切り替えるために(教師)
・Dockエリアにアプリケーションを移動	・次の授業の準備をするために(教師)
・フォルダ作成	・教科ごと、用途ごと等にアプリを分類するために(教師)

◎使用備品について

使用した備品	活用状況やコメント
○iPad用スタンド各種	・机上での提示、操作用に作成(小学部C)
○iPad用自作キーガード	・手のひらを浮かせて指先でiPadを操作するのが難しい児童のために作成(小学部C)
○iPad用自作よだれ防止カバー	・よだれが落ちた時の誤反応を防止するために作成(小学部C)
○iPadタッチャー(購入)	・画面を見ながらページめくりをしたい学習場面でiPadを近くに持ってこなければ操作できない児童のために使用(小学部C)
○ダンシングスピーカー	・楽器アプリを立ち上げ、ダンシングスピーカーをつないでおくと、音が鳴り、人形も動くので楽しい(小学部D)
○プロジェクター、テレビ、スピーカー	・発表時や集団で学習する際に使用 ・手元が見えにくい児童に使用 ・音や画像が様々にかわっていくアプリで使用 (Thicket, MagicPianoなどなど)



◎使用アプリについて

アプリ名	活用状況やコメント
○ safari	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術の時間に画像の検索に使用(中学部)</li> <li>・世界史の調べ学習に使用。生徒は数回で操作に慣れ喜んで使用。不随意的な指の動きでパネルに数回タッチしてしまい観たい画像がなかなか見れないことがある。(高等部A)</li> <li>・外出活動計画作成のツールとして使用。電車の時間、料金、利用施設の割引などについて調べる。机上を有効に使えるので転記したりする作業が効率的である。教師と対面した位置取りでもお互いに画面が確認できるので話がしやすかった。(高等部C)</li> </ul>
○Youtube	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手早く手軽にBGMが流せるので便利である。連続再生の方法を検索する必要あり。</li> <li>・歌遊びの際に使用。(小中高D)</li> <li>・待ち時間の際に動画を見ながら待つことができた。</li> <li>・休憩時、余暇のひとつとして使用。(高等部D)</li> <li>・かたつむりを作る題材の図工の授業の導入時に使用。Youtubeの動画を使用し、イメージを膨らませた。(小学部D)</li> </ul>
○ カメラ(ムービー)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動・動作の授業の中で自分の様子をその場で見直すために使用。手軽に撮影でき、大画面での再生ができるので便利である。授業の記録としても活用できる。</li> <li>・保護者に学校での様子を伝える際に使用。画面が大きいので子ども、保護者、教師の三者が同じ画面を見れるので便利である。(小学部D)</li> <li>・次の予定を伝える際に使用。カードがiPodより画面が大きいので他の活動をしながらでも(見せようとする指示が少なくても)意識して良く見ている(小学部D)。</li> <li>・活動の選択をするときに、iPadを2つ並べそれぞれで活動内容の動画を示し、選択させる。画面が大きくみやすい、また、2つの画面を比べやすい大きさである(テレビ2つでは大きすぎる)良く見て考えながら選ぶ児童の姿が見られた。(小学部D)</li> <li>・ビデオレターとして使用。(高等部C)</li> </ul>
○Keynote	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みの思い出発表の際に、生徒が自分の思い出をプレゼンで紹介するのに使用。(中学部)</li> <li>・世界史の授業で、学習内容に関連した画像や補足資料の確認で使用。(高等部A)</li> </ul>
○eProjector	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の導入時に、児童の目の前に置き、個別の画面に教師が手順を提示するために使用。(小学部C)</li> <li>・授業の振り返り時、児童の個別の画面で上手にできた項目について花丸を書き込んで賞賛するために使用。(小学部C)</li> </ul>
○Droptalk ○AqTk2App ○かなトーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構音障害があり言いたいことが伝わりにくい児童とコミュニケーションを取る時に、話題を共有するためや要求したりする際に使用。(小学部C)</li> <li>・買い物学習で店員さんとのやり取りの練習、また実際場面で使用。(小学部C)</li> <li>・施設見学のあいさつで使用。(高等部C)</li> </ul>

○いないいないばあ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師や子どもの画像を取りこみ楽しむために使用。意欲的に手を使って操作する姿が見られた。顔が出てくるのを期待してタッチする姿が見られた。(小学部、高等部D)</li> </ul>
○花火系のアプリ 花火職人、i♥Fireworks、玉屋、FunFireworksなどなど・・・	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花火を見に行っただけを公表する際に使用(中学部)</li> <li>・感覚刺激系でわずかな動きでも反応し操作しやすい。画面の触れた個所で派手なグラフィックが現れると同時に音が出るので注視しやすい。生徒によっては怖がるかもしれない。(小学部、高等部D)</li> </ul>
○AVplayerHD	<ul style="list-style-type: none"> <li>・映像を順送りして楽しむために使用。アプリの「setting」でタップ・スワイプ等すべての操作を『次の再生』にしておくことで児童がiPadの画面の決められた場所を触らなくても、iPadの画面上どこを触っても、『次の再生』の操作ができる。(小学部施設内)</li> <li>・音楽を再生・一時停止する映像を順送りして楽しむために使用。アプリの「setting」でタップ・スワイプ等すべての操作を『再生・一時停止』にしておくことで、授業中に流したいBGMを、児童がiPadの画面上どこを触っても再生できるようにする。(小学部D)</li> </ul>
○afewthings(todoリストのアプリ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日程、todoを事前に入力しておいて出先での確認に使用。入力方法がシンプルで扱いやすい。終わった項目をタップすると消線が引かれていくので分かりやすい。瞬間に消えると戸惑う生徒もいるのですがすぐに消えていかないのがいい感じ。(高等部C)</li> </ul>
○Poto-Sort	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の振り返りで使用。(高等部C)</li> </ul>
○メモ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出活動中のツールとして使用。一つの行程を一つのページごとに分割しておいたので次にすることだけが示される。生徒が使ったり、付き添いのボランティアの人が説明に使ったりした。</li> <li>・会話の補助ツールとして使用。発音不明瞭な生徒が字幕のかわりに使っている。距離の近い相手との雑談や相談に有用だった。</li> <li>・一言日記などで入力練習として使用。(高等部C)</li> </ul>
○マップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出活動中のツールとして、地図を見る際に使用。(高等部C)</li> </ul>
○カレンダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出活動中のツールとして、アラーム機能を使って次の活動に移るタイミングを知るために使用。(高等部C)</li> </ul>
○Aquestal	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会話の補助ツールとして使用。店のカウンターなどでのやり取りやテキスト読み上げのVOCAとして使用。事前に登録しておくことで長いメッセージでも伝えられた。(高等部C)</li> </ul>

○TalkingTom	・発声のない子でもVOCAを使用して話かけるもできる。動物の反応を楽しんでいた。(小学部D、施設内)
○赤塚富士夫福笑いHD	・休み時間に友達と遊ぶために使用。遊ぶきっかけ作りとなる(小学部A,C)
○Raindrops ○Virtuoso	・感覚刺激系のアプリとして使用。落ち着いたピアノの音でわずかな動きでも音がでる。どこにどのように触れても音が出るため、ある程度手指を動かせる児童生徒にとっては自分で演奏しているような感覚になれるかも。(D) ・プロジェクターやスピーカーを用意すると集団で楽しめる。
○aXylophone	・ほぼ同上。音は鉄琴音である。
○あずきザザー ○なんでやねん	・待ち時間に楽しむために使用。(小学部D)
○Gravitarium	・画面に触れるとその個所に画面上に散乱している光の粒子が集まってくる。触れると微細な振動も感じることができる。触れる個所が少ないほど効果的に感じることができる。画面の光の粒子も触れている個所を起点にして動くので触れている場所を意識しやすい。(高等部D)
○ZenBrush	・指を使って筆のように文字を書くことができる。直接指で文字をかける。準備や片付けがいらず手指が汚れないので短時間での制作向け。ただ現物に比べ、強弱や形の幅、手書きよりもダイナミックさに欠ける。(高等部D)
○WaterDance	・画面に触れると水滴がドロップし少し遅れて水滴の音がする。放置すると自動で水滴の落ちる音が流れる。リラクゼーション系水滴の音がやさしく、小さいので、音に敏感な生徒にも有効かも。水滴の音が好きな生徒も多い。繊細な音が楽しめる生徒にもいい。(高等部D)
○EnjoyEarthSound-Sea～	・波の音を自動または傾けることで手動で流してくれる。ウォーターベッド風水袋で感覚刺激を楽しむ際、スイッチにつなげた扇風機などと同時に使用した。役割分担をして生徒の活動に入れることもできる(高等部D)
○おえかキロク	・絵を描き、印刷するために使用。(ePrint)(高等部C) ・筆順の学習をするために使用。(高等部C)
○電卓+ ○Caliculatorpro	・計算をするときに使用。(高等部C)

### ◎他の活用法

・自立活動での体の訓練をしている時、目の前にiPadを置き、楽しみながら取り組む。(高等部D)
・校外学習時、食事が来るまでの間に動画やアプリを楽しみながら待つ。(高等部D)

・楽器系のアプリを教師が提示し、児童の視線が教師に向くと返事し、児童の視線がiPadに向くと教師が画面を触って音を出して楽しむ。児童がiPadタッチャー経由のピエゾセンサースイッチで入力すると、返事して教師が音を鳴らして楽しむことができる(小学部施設内)

・外出の練習時に、メモやスケジュールや地図、カメラなどたくさんのもので用意しなくても、iPad一つを用意するだけで良い。教師が作ったものよりも印象に残りやすいようである。しかし、生徒が外出時に自分で出し入れするのは扱いづらさもあった。(高等部C)